

親鸞 白い道 (1987)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 140分
初公開日 1987/05/09

【解説】

俳優の三國連太郎が企画・製作・脚本・監督を務め、カンヌ国際映画祭で審査員賞を受賞したドラマ。共同脚本は藤田博、音楽はYAS-KAZが担当した。

善信（親鸞）は、上流階級のものであった仏教ではなく、法然が興した万人のための浄土宗を、貧しい人々や差別されている人々に広めていた。しかし鎌倉幕府は新興宗教を認めず、法然と善信は流刑となってしまうが、人買いの集めた百姓たちにまぎれ、妻子とともに関東へ逃げ延びる。しかしそこは原始宗教に支配されており、子供の病気を治す手立ても祈祷だけだった。善信は浄土宗の布教に努めるが、末の子供を疾病で失ってしまう。僧侶の明寅に追い払われた善信は妻子と別れ、ひとり陸奥の国へ移り盲目の老婆と出会った…。

【クレジット】

監督	三國連太郎
製作	高橋松男 大谷信義 加藤博明
企画	高橋松男 三國連太郎
プロデューサー	藤本潔
原作	三國連太郎
脚本	三國連太郎 藤田博
撮影	山崎善弘
美術	木村威夫
編集	井上治
音楽	Y A S - K A Z
助監督	丸久生
出演	森山潤久 大楠道代 泉谷しげる ガッツ石松

Guts Ishimatsu